

抗菌「かるがる」SDK・HDKタイプ

材質：ポリエチレン樹脂

千葉県八千代市上高野1384-5

芯材：天然木材

長谷川化学工業株式会社

このまな板は、無機系抗菌剤をポリエチレン素材に配合した製品で、まな板の表面に付着する多くの細菌に対する抗菌作用により、永続的に菌の繁殖を抑制致します。



SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

使用上のご注意

1. ご使用の際は、研磨材入りの液体クレンザーにて、ブラシ等によくこすって下さい。すべり止めの効果と抗菌性が向上します。但し粉末クレンザーではキズがつきます。
2. 包丁で切りつけると、表面にキズがつきます。
3. 木芯が入っていますので、切断（分割、切り詰めなど）しないで下さい。また、側面の裂けや内部の木芯が露出したときは、使用を止めて下さい。
4. 表面削り（カンナがけ）は、しないで下さい。ただしHDKタイプは片面5mmまで削ることができますが、反ることがあります。
5. 調理面がケバ立ってきましたら、水でまな板を濡らし、当社まな板削り「ミガクリン」等で取り除いて下さい。ケバ立ったまま使用しますと、異物混入の原因となります。
6. 下記の含硫アミノ酸をもつタンパク質等によって、ごくまれに変色することがありますが、変色部分は当社まな板削り「ミガクリン」でこすれば簡単にとれます。
（ワサビ、からし、にんにく、しょうが、玉ねぎ、たくわん、肉汁、魚汁、レバー等の内臓、等）
7. 毎回ご使用後は、ブラシ等を用いて、中性洗剤でよく洗って下さい。また洗浄後は、よく水分を拭き取り、立てかけて保管してください。汚れの表面に付着した菌には、抗菌効果が及びませんので、常に清潔にして下さい。
8. 煮沸消毒はできますが、5分以内を目安として下さい。この際、汚れたまま煮沸すると、全体が変色することがあります。また、鍋の底に触れると、溶けて変形することがあります。
9. 温風保管庫ご使用の場合は、90℃ 90分未満でご使用下さい。吹き出し口の付近は、特に高温になりますので、できるだけ離して下さい。
10. 加熱殺菌後のご使用にあたっては、必ず、全体を常温まで冷却してからご使用下さい。熱いまま使用しますと、プラスチックが軟らかくなるため、キズがたいへんつきやすくなります。また、反りなどの変形も生じることがあります。
11. 加熱殺菌の繰り返し、片面のみのご使用等により、若干の反りが発生する場合があります。反りに限らず、がたつきや滑りが気になる場合は、水ぬれOKシート等を敷いて調整して下さい。
12. 火気の近くに置かないで下さい。直火に触れると、溶けたり燃えたりしますので、絶対に近づけないで下さい。また、熱い鍋など、のせないで下さい。
13. 紫外線殺菌を長期間ご使用になったり、直射日光にさらしたりすると変色する場合がありますが、使用上の問題はありませぬ。